

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔旧試験名〕 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	試験実施 場所(数)	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 等; 処理方法	新規 の別 今回 判定	判定理由または内容
4. ストック 〔切花用慣行〕	(1) S-07 液 (スミセブン) 〔住友化学・山本農薬〕	ユニコナゾール … 500 ppm	千葉(暖地), 和歌山. (2)	適用性〔花穂の伸長抑制〕 花が2〜3輪開花した時; 5, 10, 20 ppm; 茎葉散布.	新規 継	・濃度, 処理時期, 品種について.
5. 宿根カ スミノ ウ 〔切花用慣行〕	(1) 同 上	同 上	千葉(暖地), 和歌山, 鹿児島. (3)	適用性〔花首の徒長防止〕 出蕾後1〜2回; 25, 50, 75 ppm等, 10〜20ml/株; 葉面 散布.	新規 実・ 継	実:〔花首徒長防止〕 発蕾後, 25 ppm, 10 〜20ml/株, 1〜2回, 茎葉散布. 継:栽培条件と適濃度, 回数および後作物へ の影響について.
6. 球根類 〔鉢物〕	(1) 同 上	同 上	千葉(花植 木研), 神 奈川. (2)	適用性〔球根の薬液への浸漬に よる矮化, 葉害〕	継続 継	・試験例数不足.
7. ポイン セチア 〔鉢物慣行〕	(1) PP-333 フロアブル 〔アイシー アイ〕	バクロブトラ ゾール …… 2	愛知(園研), 三重, 広島. (3)	適用性〔矮化効果, 着蕾増進〕 ピンチ後; 50〜100 ppm; 茎葉 散布, 0.5〜1.0 mg (成分); 土壌灌注.	新規 継	・試験年次不足. (シェード栽培の灌 注処理について)
8. ツツジ類 〔鉢物慣行〕	(1) 同 上	同 上	埼玉, 兵庫. (2)	適用性〔矮化効果, 着蕾増進〕 ピンチ後; 100〜200 ppm; 茎 葉散布, 1〜2 mg (成分); 土 壌灌注.	新規 (継) 継	・試験年次, 例数不足. (処理時期・濃度・ 処理法および品種に ついて)
〔露地普通〕	(2) S-07 液 〔住友化学・山本農薬〕	ユニコナゾール … 500 ppm	兵庫, 福岡 (園研). (2)	適用性〔矮化および着花数増〕 新梢伸長初期; 10, 25, 50 ppm; 茎葉散布.	継続 (新) 継	・試験年次, 例数不足.
9. アジサイ (ガクアジ サイ) 〔鉢物〕	(1) 同 上	同 上	群馬, 福岡 (園研). (2)	適用性〔矮化効果, 草姿改良等〕	新規 継	・試験年次不足.

植 調 協 会 だ よ り

日時：昭和60年9月13日(金) 9:30〜17:30

場所：薬業健保会館(東京都千代田区永田
町2-17-2)

◎ 会議開催日程のお知らせ

- ・昭和59年度冬作関係(麦類・いぐさ・水稻刈
跡)除草剤・生育調節剤試験成績中央検討会

- ・昭和60年度評議員・常任評議員会(第21回)

日時：昭和60年9月25日(水) 13:30〜15:30

場所：植調会館3階会議室

適期防除で 確かな効果——!

低温でも安心して使え、周辺作物にも安全な

アビロサン®粒剤

- 1年生雑草及び、ヒルムシロ・ヘラオモダカ・ホタルイ・ミゾガヤツリを経済的に防除。

水田雑草の総合防除に

ワイダー®粒剤

- ヒエはもとより、ウリカワ・クログワイ・ミゾガヤツリ・オモダカ・ヘラオモダカ・ヒルムシロなど多くの多年生雑草に高い効果。



アビロサン・ワイダー普及会

武田薬品・日本チバガイギー
石原産業・BASFジャパン

編 集 後 記

今年も昨年に続き暑い夏となった。水稻作柄も順調で、豊作となりそうだ。しかし、気がかりなのは台風で、その発生数も例年に比べてかなり多いようだ。昨年は本土への台風上陸はきわめて少なく、その被害を最少限にくい止めることができたが、今年は果してどうなることや、心配である。

天候依存から脱却しきれない農業に比べ、工業の進展は目覚ましく、貿易黒字は増大しつつある。しかし、このまま日本経済が拡大されてゆくと、第一次産業に依存する発展途上国の経済はどうなるのであろうか。飢餓にあえぐアフリカ諸国は、無計画な人口増加が禍いしたのか、食糧増産のための家畜の飼育が裏目となり、膨大な家畜が緑の大地を喰いつくし、植物の蒸散現象を抑えたため、雲も発生しなくなり、とうとう砂漠と化してしまった。しかし、このよう

な結果が起こるとは誰しも予測が困難である。

南アメリカの森林伐採も、地球の砂漠化に拍車をかけているという学者もある。

何れにせよ、人類はこの地球に共存しなければならない宿命にある。経済大国となったわが国は、このような時こそ、全人類の平和共存のために一肌脱ぐべきではなかろうか。

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話 東京(03) 832-4188(代)

昭和60年8月発行

植調第19巻第5号 定価400円(送料170円)

編集人 日本植物調節剤研究協会専務理事 吉沢長人
発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
発行所 植調編集印刷事務所
電話 東京(03) 833-1821番(代)